

わかきっ子

【学校目標】ふるさと“若木”を愛するたくましい若木っ子の育成
～みんなでつくる・みんなで伸びる～

目標を持ってがんばる若木っ子

ようやく暑さも和らいで、秋の気配を感じられるようになりました。10月の3連休後の10月14日から2学期がスタートしました。

2学期のはじめに、「一步踏み出す勇気が、未来を変える」という話をしました。今の自分をさらに成長させるために、何事にも挑戦する心を持って取り組んでほしいと思っています。また、来年3月に自分が、自分たちがどんな姿になりたいかというイメージを持ち、そのために何をしなければならないかという具体的な目標を持って生活してほしいということもあわせて話しました。

新しい学年に向けての大切な半年です。1日1日を大切に生活してほしいと思います。



6年生 理科 実験の様子



2年生 国語 学び合いの様子



4年生 国語 調べ学習の様子

5年生稲刈り（10月15日） ご協力ありがとうございました。

6月15日の田植えをスタートとして田んぼの学習を5年生が行ってきました。その集大成として10月15日（水）学校田で子どもたちが稲刈りを行いました。大変暑い中でしたが、子どもたちが一生懸命刈り取る姿が大変印象的な稲刈り体験となりました。春に植えた苗が立派な黄金色の稲穂となり、子供たちの手で刈り取られる様子は、まさに実りの秋にふさわしい光景でした。

ことわざに「実るほど 頭を垂れる 稲穂かな」という言葉があります。これは、稲は中身が詰まるほど穂が下を向くように、人も学びや経験を深め重ねていくほど、謙虚で素直な姿勢を大切にするべきだという教えです。収穫の喜びに包まれるこの季節、子どもたちにもぜひ、感謝の気持ちや思いやりの気持ちを忘れず、日々の学びを深めていってほしいと願っています。

施設部の皆様をはじめ、5年生の保護者の皆様、地域の皆様のご支援のおかげで今年も豊かな実りを得ることができました。自然と人とのつながりに感謝しながら、「実るほど頭を垂れる」子どもたちの成長を、これからも温かく見守っていききたいものです。



みんなの表彰 ～入賞おめでとう～

【武雄市人権標語】

☆市長賞	6年生	古場 渚	さん	「この世の中は 一人一人が主人公」
☆入選	4年生	緒方正宗	さん	「SOS すぐに出しても いいんだよ」
☆入選	5年生	緒方美蘭	さん	「全員が 笑顔になる言葉 考えよう」
☆入選	5年生	緒方世南	さん	「大事な心 やさしい気持ち まもるゆうき」
☆入選	6年生	古賀拓真	さん	「その行動 自分自身も 後かいする」

花まるタイム 2学期もご協力よろしくお願いします。

10月21日（火）から2学期の花まるタイムがスタートしました。地域の学習支援員の皆様方におかれましては早朝よりご来校いただき、ありがとうございました。子どもたちのやる気や緊張感にもつながっていくのではないかと思います。2学期も地域の皆様方のお力添え、よろしくお願いします。



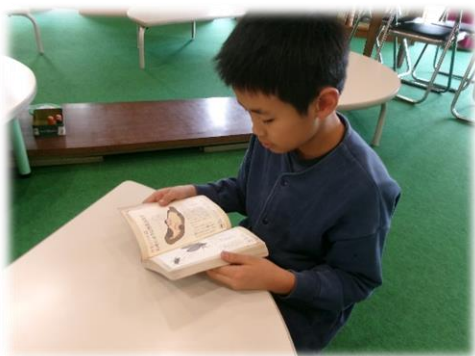
読書週間が始まります。

10月27日から『全国読書週間』が始まります。戦後間もない1947年に「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という考えでスタートしたものです。今年の標語は「こころとあたまの、深呼吸。」

スマートフォンの普及で、動画やSNSなど、手軽に情報を得られるメディアが発達する一方で、活字に親しむ時間が減っていると言われていています。けれども、だからこそ「本を読む時間」は、今の時代にますます大切になっています。

本を読むことは知識を得るだけでなく、心を豊かにし、創造力や表現力を育ててくれます。登場人物の気持ちに寄り添うことで、他者への思いやりも自然に身についていきます。また、静かにページをめくる時間は、忙しい毎日の中で心を落ち着け、自分を見つめなおす貴重なひとときでもあります。

読書週間をきっかけに、ご家庭でもぜひ、親子で本に親しむ時間をつくってみませんか。すてきな一冊との出会いがあるかもしれませんよ。（ちなみに、11/1（土）～11/3（祝）の3日間は『家読』の日としています。）



各学年におすすめの本を紹介しています。すでに読み終えた子どももたくさんいます。良い機会です。読書週間をきっかけに親子で読んでみてはいかがでしょうか。